



# 絆

学校便り No.8  
令和4年11月30日  
奄美市立住用中学校

## 『学び』で可能性の扉を開く住用中

### “人間は考える葦（あし）である”

校長 原 憲正

先日『人工知能（AI）の作品を見抜けるか!?』というクイズ番組を観ました。AIにテーマを与えてできた作品と芸能人、その道のプロ、それぞれが作った絵や俳句を3つ並べて、どれがAIの作品か当てるといったものでした。

結果、回答者で全問正解した人はゼロ。わたしもテレビの前で予想したのですが、AIが作った俳句は見抜けませんでした。（国語が専門なのに！ くやしい!）

目覚ましい勢いで発展しているAI。AIの導入によって、日本の労働人口の49%の仕事が今後20年以内に無くなるというレポートも、以前発表されたことがあります。

実際どうでしょう。大々的にAIとは言っていないですが、確かにスーパーに行けばセルフレジが増え、その結果レジ打ちの仕事をする人は減りました。

この調子で仕事がどんどん奪われ、人間は必要でなくなる？ そしてAIが人間の知能を上回るという“技術的特異点（シンギュラリティ）”が 学者たちの予想する2045年頃に現実となる……？

いやいや、人間の持つ力を侮るなかれ。AIには「考える力」がありません。考える力がないから想像力がない。想像力がないから、ゼロからアイデアを生み出してそれを形にする創造力もない。また創造力を呼び起こす感情も持っていない。

人間は美しいものを見て感動し、人の不幸を見て痛みや悲しみを感じ、理不尽なことに対して怒りをおぼえ、そして相手と心を通わせることで楽しさや嬉しさを感じることができます。

「人間は自然の中では植物の葦（あし）のように弱い存在である。しかし人間は頭を使って考える事ができる。考える事こそ人間に与えられた偉大な力である」哲学者パスカルの有名な言葉です。

目覚ましい勢いでAIが発展しても、情報化社会が高度なものになっても、人間だけが持つ「考える力」を磨いていくことだけは続けていく必要があります。自分が自分らしく生きていくためにも、様々なことについて「考える事」を、これからも大切にしていきたいものですね。

### 素晴らしい学習発表会！



【三太郎太鼓】



【三味線演奏】



【奄美大島の観光名所、奄美の方言、文化を発表】



【小中合同での竿踊り】

11月5日（土）に、住用へき地保育所、住用小・住用中合同の学習発表会を行いました。今年は児童生徒の保護者だけでなく、地域の皆様にもたくさんお越しいただく中での開催となりました。

中学生は美術や家庭の作品、お弁当の日の取り組み、国語の作品等の展示発表と、舞台上での三太郎太鼓、三味線演奏、英語スピーチ、弁論、そして奄美の方言・島唄や奄美の文化・奄美に訪れる観光客についてのプレゼンテーション、小中合同での竿踊りや六調を披露しました。練習の成果を十分に発揮した質の高い演奏や発表ができました。

## 堂々とした三太郎太鼓の発表



【奄美文化センターでの堂々とした演奏】

11月9日(水)奄美市小・中学校音楽発表会が奄美文化センターで行われ、住用中学校はプログラム1番に登場し、全校生徒11名で三太郎太鼓を披露しました。

演奏は音楽発表会のオープニングに相応しく素晴らしい太鼓の音を会場に響かせ、小規模校でも大規模校にひけをとらない堂々とした演奏ができることを見せてくれました。

## 県民週間について

11月1日～7日の県民週間に、地域の方など10名の方が学校を訪れ授業等を参観されました。

参観された方の感想をご紹介します。

- ・落ち着いた雰囲気で大変良かった。
- ・授業が大変楽しそうでした。
- ・静かに学習をしていました。
- ・先生と楽しくコミュニケーションをとり授業を受けていたので良かったと感じました。
- ・竿踊りの練習を拝見いたしました。小中学校で地元の伝統芸能に触れられる機会は素晴らしく島を離れても地元のアイデンティティとして大変な財産になると思います。

ご参観いただきありがとうございました。

学校は常に開放しています。参観をされる方は、玄関で受付をしてお自由にご参観ください。

## 受賞、おめでとう!

奄美市英語スピーチコンテスト  
優良賞 所崎 佳乃  
奄美市中学校弁論大会  
優良賞 濱本 紫音  
奄美市読書感想文コンクール  
入選 池島 希生  
南さつま児童生徒美術展  
佳作 池島 希生  
税に関する作文  
会長賞 所崎 佳乃



## 深まった国際理解



【中国出身のジャン・イーミンさんの講話】



【ヨルダンで海外青年派遣隊を経験した濱口悠介さんの講話】



11月25日(金)「協力隊OBと留学生が先生」の授業を海外青年派遣隊OBの濱口悠介さんと留学生で中国出身のジャン・イーミンさんを招いて行いました。初めにジャン・イーミンさんが基本的な中国語での挨拶の仕方や書き方、文化の違いについて話をしてくださり、次に濱口悠介さんがヨルダンでの生活やアラビア語の挨拶の仕方やそれぞれの名前の書き方等を教えてくれました。国の風土や気候によって文化や考え方の違いを理解する、よい機会となりました。

## 12月の主な行事



- 12/ 1 (木) 期末テスト(2日まで)
- 12/ 7 (水) 保育実習(3年)
- 12/ 9 (金) 校内音楽発表会  
(14:10～, 音楽室)
- 12/10 (土) 校内ロードレース大会  
(9:45スタート)
- 12/12 (月) 薬物乱用防止教室  
(10:45～, 図書室)
- 12/16 (金) 学校評議員会  
(15:00～, 校長室)
- 12/23 (金) 終業式  
愛のパトロール  
(18:00～)
- 12/24 (土) 冬季休業(1月9日まで)
- 12/28 (火) 仕事納め

